スポーツくじ

WINNER SOCCER・BASKETBALL

toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

令和６年度スポーツ振興事業助成評価（案）



JAPAN SPORT COUNCIL

評価の概要

1　助成事業評価の目的

スポーツ振興に関するニーズ等を踏まえて実施した助成事業に対して評価を行い、その**結果を助成事業の見直しに活かす**ことで、限られた助成財源を有効に活用し、**より効果的な助成とする**。

2　評価方法

助成団体から提出された事業効果調査票を集計するとともに、一部事業ではヒアリング等を実施し、助成事業細目ごとに評価（具体的な評価方法は次頁以降）

3　調査対象

令和６年度スポーツ振興事業助成団体（1,917件）

4　調査票回収率

１００．０％

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

評価の方法①

1　助成目的に対して成果が出ているかの観点（有効性）

団体から提出された事業効果調査票を集計し、**アウトカム指標における増加率（対前年度比）**と**増加事業割合（該当助成事業の中で、指標が対前年度比で増加した事業の割合）**のそれぞれについて、**３段階評価（A～C）**する。

- アウトプット指標は、事業の直接的な結果を測る指標であるため、参考値として取り扱う。
- アウトカム指標における増加率は、各指標に対する有効回答の平均値により評価する。
- 対象事業数が少ないといった理由から、上記の評価がなじまない一部の事業については、団体による自由記述や団体からのヒアリング等を踏まえた定性的な評価を行うなど、事業別に基準を設けて評価する。

（「２　ニーズに合致しているかの観点（必要性）」においても同様）

【増加率の評価】

A評価：前年度の指標値より、**増加している**。
（増加率が、**110%より大きい**）

B評価：前年度の指標値と、**同程度である**。
（増加率が、**90%以上110%以下**）

C評価：前年度の指標値より、**減少している**。
（増加率が、**90%未満**）

【増加事業割合の評価】

A評価：前年度より増加している事業の割合が**60%より大きい**

B評価：前年度より増加している事業の割合が**40%以上60%以下**

C評価：前年度より増加している事業の割合が**40%未満**

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

評価の方法②

2　ニーズに合致しているかの観点（必要性）

交付件数と交付金額のそれぞれについて、 **推移を３段階評価（A～C）**する。

A評価：前年度の指標値より、**増加している**（前年度比が、**110%より大きい**）

B評価：前年度の指標値と、**同程度である**（前年度比が、**90%以上110%以下**）

：前年度の指標値より、**減少している**（前年度比が、**90%未満**）

C評価：交付件数の**過去3か年の平均が５件未満**

：交付金額の**過去3か年の平均が1,600千円未満**

3　現行制度の継続により、助成の目的が達成できるかの観点（継続性）

上記１及び２の各指標における評価を総合し、３段階評価（A～C）した上で、**総評及び次年度以降の助成事業に対する提言**を行う。

助成目的に対して成果が出ているか（有効性）、ニーズに合致しているか（必要性）の観点における３段階評価を得点に換算（**A評価は３点、B評価は２点、C評価は１点**）し、それぞれの観点における**平均値を算出**する。その**平均値を合計した値を３段階評価**することにより、総合評価を行う。

A評価：評価点が**比較的高い**（評価点が、**4.7以上6.0以内**）
B評価：評価点が**平均的な値**である （評価点が、**3.3以上4.7未満**）
C評価：評価点が**比較的低い**（評価点が、**2.0以上3.3未満**）

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成①

助成区分	助成事業の内容	令和6年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和6年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和6年度 ㋐+㋑	令和6年度 総合評価	【参考】令和5年度総合評価
大規模スポーツ施設整備助成	国民スポーツ大会冬季大会競技会場整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
地域スポーツ施設整備助成	グラウンド芝生化事業	2.75	3.00	**5.75**	**A**	B
	スポーツ施設等整備事業	2.57	2.00	**4.57**	**B**	A
	PPP/PFI導入のためのアドバイザリー活用事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	—
総合型地域スポーツクラブ活動助成	総合型地域スポーツクラブ創設支援・創設事業	3.00	1.00	**4.00**	**B**	B
	総合型地域スポーツクラブ自立支援・クラブマネジャー設置支援事業	2.67	2.00	**4.67**	**B**	B
	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化・クラブマネジャー設置事業	2.50	2.00	**4.50**	**B**	B
	クラブアドバイザー等配置事業	2.50	2.00	**4.50**	**B**	B
地方公共団体スポーツ活動助成	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催	2.75	2.50	**5.25**	**A**	A
	スポーツ指導者の養成・活用	2.00	1.50	**3.50**	**B**	B
	スポーツ情報の提供	2.00	1.00	**3.00**	**C**	C
	ホストタウン国際交流	2.67	2.00	**4.67**	**B**	B
	大型スポーツ用品の設置	3.00	2.00	**5.00**	**A**	B
	国民スポーツ大会冬季大会の競技会開催支援事業	3.00	2.00	**5.00**	**A**	A
将来性を有する技者の発掘及び育成活動助成	タレント発掘・一貫指導育成事業	2.50	2.00	**4.50**	**B**	A
	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成事業	1.75	3.00	**4.75**	**A**	B

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成②

助成区分	助成事業の内容	令和6年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和6年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和6年度 ㋐+㋑	令和6年度 総合評価	【参考】令和5年度総合評価
スポーツ団体スポーツ活動助成	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催	2.50	2.00	**4.50**	**B**	A
	スポーツ指導者の養成・活用	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ情報の提供	2.25	2.50	**4.75**	**A**	A
	新規会員獲得事業	2.67	3.00	**5.67**	**A**	B
	マイクロバスの設置	2.50	2.00	**4.50**	**B**	B
	ドーピング検査事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	ドーピング防止情報提供事業	1.50	2.00	**3.50**	**B**	B
	ドーピング防止啓発活動推進事業	3.00	2.00	**5.00**	**A**	A
	ドーピング分析機器等整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	国内ドーピング防止機関組織基盤整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ仲裁等事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	若手スポーツ指導者長期在外研修	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	国際交流推進スタッフ育成事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ団体ガバナンス強化事業	2.50	2.00	**4.50**	**B**	A
	国際スポーツ会議開催事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	大学スポーツ活動推進事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ国際貢献・協力活動事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成金③/スポーツ振興基金助成/競技強化支援事業助成

助成区分	助成事業の内容	令和6年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和6年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和6年度 ㋐+㋑	令和6年度 総合評価	【参考】令和5年度 総合評価
国際競技大会開催助成	大会開催事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	大会開催準備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B

助成種別	助成区分	令和6年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和6年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和6年度 ㋐+㋑	令和6年度 総合評価	【参考】令和5年度 総合評価
スポーツ振興基金助成	スポーツ団体選手強化活動助成	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ団体大会開催助成（競技力向上）	2.00	2.50	**4.50**	**B**	B
	スポーツ団体大会開催助成（普及）	2.50	2.00	**4.50**	**B**	A
	アスリート助成	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	選手・指導者研さん活動助成	3.00	2.00	**5.00**	**A**	B
競技強化支援事業助成金	スポーツ団体トップリーグ運営助成	2.29	2.00	**4.29**	**B**	B
	全体平均	**2.30**	**2.05**	**4.35**		

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

事業全体の総評

- **各事業の評価点において、A評価９事業、B評価３１事業、C評価１事業、全事業の評価点※の平均は4.35点となっており、前年度と概ね同水準を維持している。**
  ※6点満点（A評価：4.7以上6.0以内　B評価：3.3以上4.7未満　C評価：2.0以上3.3未満）
  【参考：令和5年度評価】 A評価9事業　B評価30事業　C評価1事業　　評価点の平均4.32点

- **その内訳として、助成目的に対して成果が出ているかの評価点は、全事業平均2.30点（3点満点）で、前年度比で0.11点の減少、ニーズに合致しているかの評価点は、全事業平均2.05点（3点満点）で、前年度比で0.14点の増加となっている。**

- **地方公共団体スポーツ活動助成のスポーツ教室、スポーツ大会等の開催においては、参加者数の増加に加え、大会等を支えるボランティアを含めた運営スタッフ数も伸びを見せており、「する」スポーツだけでなく「ささえる」スポーツの振興についても大きな効果が得られている。**
  ※直近10年間(平成27(2015)～令和6(2024)年)におけるスポーツボランティアを含む従事スタッフ数：延べ1,342,850人

- **身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成事業については、メニュー創設当初の平成23年度は交付件数が1件であったが、令和6年度には23道府県で25事業が実施されるまでに拡大している。また、当該事業の取組を通じて、多くの選手をNF（中央競技団体）・PF（都道府県競技団体）の強化へ接続（パスウェイ）し、その中からパリオリンピックで金メダルを獲得する選手が出てきており、地域における発掘・育成システムの構築に大きな効果があったと考えられる。**
  ※直近10年間(平成27(2015)～令和6(2024)年)におけるNF・PFへのパスウェイ数：延べ6,594人

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

事業全体の総評

- 令和６年度から開始した大学スポーツガバナンス強化事業により、大学スポーツの安全・安心の確保に向けたガバナンス強化等に資することができた。
  一方、本事業は令和６年度から３か年、集中的に支援する事業であるため、事業の進捗について継続的に報告を求め、効果的に助成金が活用されるよう引き続き注視していくこととする。

- 以上のようなことから、地域におけるスポーツ参画機会の創出や国際競技力の向上に資することができたと考えられ、助成事業の目的を達成し、効果的な助成が行われたと認められる。

- なお、令和５年度事業評価において、総合評価がC評価となった地方公共団体スポーツ活動助成のスポーツ情報の提供については、現在事業の募集を停止している。これまでの間に事業再開のニーズはないが、引き続き事業の必要性について整理を行い事業廃止の可否等を検討していくこととする。

- また、総合型地域スポーツクラブに対しては、クラブ創設から活動基盤の定着期までの支援を行っており、これまでに総額約200億円の支援を行ってきたが、近年の交付金額は最盛期の20分の１以下に留まっている。
  今後、第4期スポーツ基本計画に向けて国が検討している地域スポーツ政策推進の方向性等も踏まえ、支援策を検討していくこととする。

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター